

井原市教育委員会 9月定例会会議録【公開用】

1. 招 集 令和5年9月 7日(木)
2. 開 会 令和5年9月26日(火)14時53分
3. 閉 会 令和5年9月26日(火)16時20分
4. 会議の場所 井原市役所403会議室

5. 出席又は欠席した委員

出席委員	教 育 長	伊 藤 祐二郎
	教育長職務代理	藤 井 秀 彦
	委 員	奥 田 隆 夫
	委 員	西 田 友 美
欠席委員	委 員	服 部 教 弘

6. 会議に出席した職員

唐木教育次長 米本学校教育課長 多賀生涯学習課長
高田文化スポーツ課長 岡崎教育総務課長補佐

7. 教育長が告示した議題

附議事項

【報 告】

報告第20号 令和5年度井原市一般会計補正予算（第4号）について

報告第21号 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

報告第22号 令和5年度岡山県学力・学習状況調査の結果について

8. 傍聴者 なし

9. 議 事

(1) 開 会

- ・伊藤教育長が開会を宣言

ただいまから、9月定例会を開会いたします。

(2) 前回会議録の承認・公開について

【伊藤教育長】前回会議録の承認、公開について事務局から説明をお願いします。

【岡崎教育総務課長補佐】7月定例会及び7月臨時会の会議録につきましては、既にご確認をいただいております。本会議終了後にご署名をいただきますので、よろしくお願ひします。

【伊藤教育長】事務局からの説明に、ご異議はございませんか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】ご異議なしということで、処理させていただきます。

(3) 教育長の報告事項

【伊藤教育長】次に報告事項に移ります。私の方で資料を用意させていただいております。

— 栗山茂樹著「栗山ノート」より「一日は一生の縮図なり」について説明 —

(4) 議 事

附議事項

【報 告】

□報告第20号 令和5年度井原市一般会計補正予算(第4号)について

【伊藤教育長】それではまず、報告第20号 令和5年度井原市一般会計補正予算(第4号)についてを議題とします。事務局より説明をお願いします。

【岡崎教育総務課長補佐】それでは、報告第20号について説明いたします。

— 議案読み上げ —

【伊藤教育長】ご意見、ご質問はありませんか。

【伊藤教育長】他に質問がないようですので、報告第20号については、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】報告第20号については、承認することといたしました。

□報告第21号 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

【伊藤教育長】まず初めに、「報告第21号 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【米本学校教育課長】それでは、報告第21号の説明を申し上げます。

— 議案読み上げ —

【伊藤教育長】ただ今報告のあった議題に対するご質問はありませんか。

【奥田委員】中学校の英語の平均正答率が全国比較で見ると、マイナスの度合いが大きいようですが、この学年に限ったことでなく、今までの流れとしてそのような傾向があるのでしょうか。

【米本学校教育課長】経年比較の資料がないので、はっきりと申し上げられないのですが、ずっと悪いということではないです。考察にもございますように、授業はわかるが、授業がわかる割合に対して、点数には結びついていない状況です。このことは、昨年度と同じです。

【藤井職務代理】授業がわかるが点数にはつながらないという、その乖離はどこからきているのでしょうか。授業が理解できて、点数に結びつけば、子どもももっと意欲を感じる

のではないかと思うのですが。不思議ですね。

【米本学校教育課長】授業が基礎的な内容ばかり繰り返し学習するからよくわかるが、学力・学習状況調査では発展的な問題が多いですとか、授業と学力・学習状況調査の内容があってない可能性があるので、授業の中で発展的な問題を取り入れるなどの授業改善が必要であろうと考えます。

【奥田委員】中学生の学習時間も少なく感じます。基本的な学習量が足りていないところが出てきているということも言えると思います。小学生は、全国と比較しても多いのですが。

【西田委員】小学校と中学校とでは、宿題の取組方が違うことも要因となっているように思います。中学校は、自主学習ノートを2ページくらいで、教科ごとの課題は週末課題として出るので、生徒によっては一度にしてしまうなど、毎日の学習の取組方に差が出てくると思います。

【伊藤教育長】考察のところにもありますが、発展的な問題に慣れていない、難問に挑戦することが1つ課題なのかなと思います。もしくは、よく分かると言っているにもかかわらず実際に解こうとしても解けない、定着していないということも言えるかと思います。

【藤井職務代理】前は難しい問題の回答欄が空白の子が多いように聞いていたが、今はどうでしょうか。

【伊藤教育長】無回答は、今はあまり聞きません。前は、無回答は初めからあきらめてしまっているとの考えから、なるべく考えて回答するようにしていたことはありました。また、以前と問題の傾向も変わってきており、全国学力・学習状況調査が始まったころは、基礎的な問題のA問題と発展的な問題のB問題とあったのですが、今はまとめて1つになっていて、わりと思考を伴う問題が割合的には多いと感じています。

【奥田委員】質問紙調査結果で表れていますが、授業のスタンダードの繰り返しをしていることで、「授業の内容はよく分かる」となっておりますし、「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていたと思う。」の肯定的回答率も良いということは、自分自身の学習を振り返って分析できていると読み取れます。よい傾向だと思います。後は、難問に、問題に慣れることも必要なのかもしれません。

【伊藤教育長】それでは、ほかにないようですので、報告第21号は、ご承認いただけますでしょうか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】報告第21号については、承認することといたしました。

□報告第22号 令和5年度岡山県学力・学習状況調査の結果について

【伊藤教育長】次に、「報告第22号 令和5年度岡山県学力・学習状況調査の結果について」

を議題とします。事務局より説明をお願いします。

【米本学校教育課長】 それでは、報告第22号の説明を申し上げます。

— 議案読み上げ —

【伊藤教育長】 ただ今報告のあった議題に対するご質問はありませんか。

【西田委員】 「夢・目標」の項目で「中1から中2になった時点での割合の減少が特に大きい
が、これは憧れの夢から現実的な夢へと転換している途中であるためではないかと考
えられる。」と、考察にありますが、これは昨年度も同じような内容であったと思います。
考える時期といえますか、そういう成長過程なのでしょう。

【米本学校教育課長】 実施時期が4月ということもあり、中1から中2の結果では顕著であ
ると思います。小学校生活から中学校生活、部活動が始まったり授業ごとに担任が変わ
ったりという環境が大きく変化する時期、ギャップを大きく感じる時期に実施したこと
で、意識も大きく変化していると考えます。

【藤井職務代理】 標準スコアの説明として、「全国の平均正答率を50としたときの換算値」
とありますが、岡山県の調査ですが、全国の値がでるのでしょうか。

【伊藤教育長】 岡山県の学力・学習状況調査は、県が独自に問題を作って実施している調査
ではなく、業者が作成した問題を活用して実施しております。その業者の問題は、岡山
県だけが活用しているのではなく、他県も活用しておりますので、標準スコアとしては、
全国でのデータが活用できるようになっております。

今年、中1で初めて英語のテストを実施することになりました。英語は聞く力を重視し
た問題となっています。実践的な英語となると、しゃべるテストは難しいため、聞くテ
ストで、単語などの問題は少なくなっています。

【奥田委員】 小学校の英語は、コミュニケーションを重視していて、中学校でいきなり書く
ばかりの学習になって、生徒が戸惑ってもいけませんね。

【西田委員】 中学3年は、話す問題があったと言っていました。

【伊藤教育長】 全国学力・学習状況調査の中でも英語の話す問題の結果の方は、公表されて
おりません。

【西田委員】 同じ会場で一斉に回答するので、他の生徒が言っているのが分かるため、1番
に言うのがためらわれるなど、話すタイミングを見計らっていたとのことでした。

【伊藤教育長】 それでは、ほかにないようですので、報告第22号は、ご承認いただけます
でしょうか。

— 全会一致で承認 —

【伊藤教育長】 報告第22号については、承認することといたしました。

以上で、予定しておりました議事は、全て終了いたしました。

(5) その他

【伊藤教育長】 その他として、委員のみなさんから何かございますか。

【奥田委員】 部活動の地域移行の現状と課題については、どうでしょうか。

【米本学校教育課長】 市の方向性としては、土日の部活動を、地域移行していくことを考えて進めており、形としては、土日の活動を部活動指導員にお願いするなどの対応を考えておりましたが、部活動指導員の確保が難しく、配置できているのは、木之子中学校卓球部のみであるのが現状です。ネックになっているのは、部活動指導員にお願いする方ご自身の了解はいただいても、勤務先の会社で兼職兼業が認められないなどです。そうした方は、可能な日は、ボランティアで協力してくださってはいます。人材確保のため、折に触れて周知、発掘していく必要があると考えております。

【西田委員】 井原中学校の陸上部は、地域移行できていると聞いています。

【伊藤教育長】 井原中学校陸上部は、土日だけでなく、全て地域移行しております。今年度は、部員募集を停止しています。現在は、陸上部に所属していてもクラブに行くことが可能です。様々なケースがあり、陸上部に所属していても土日のクラブの練習に参加しない場合もありますし、クラブ中心に練習している部員もクラブのない日に学校の部活動の練習に参加することが可能です。

【藤井職務代理】 小学校からクラブに入って、中学校でも引き続き行うことができるようになってきているのですね。

【西田委員】 木之子中学校卓球部の土日の活動は、学校でされているのですか。

【米本学校教育課長】 はい、木之子中学校です。部活動指導員が確保できない理由としては、教員不足が原因であります。数年前は、非常勤講師として勤務していた若い方が兼ねて活動するなど対応していたのですが、現在は、若い非常勤講師の方がいない状況です。非常勤講師としてお願いできるのが、定年退職された方々ですが、年齢のこともあって、中々兼業で土日の活動まで対応していただくことは難しいのが現状です。

【西田委員】 最近では、熱中症への対応として、活動する・しないの判断が必要な時も多いかと思いますが、そのような判断も部活動指導員の方がされるのでしょうか。

【米本学校教育課長】 はい、指導員の判断によります。土日の試合などの引率も、指導員で行います。土日の活動すべて指導員の方にお願いすることになります。

【西田委員】 事故にあったときの対応や、その責任の所在は、どうなるのでしょうか。

【米本学校教育課長】 事故が起こらないように対応、指導方針などしっかり事前協議した上で実施していきますし、緊急時の保護者への連絡や、救急搬送時の対応などについては、事前に綿密な打合せをした上で、業務にあたっていただきます。

【奥田委員】 傷害保険は、どうなりますか。

【米本学校教育課長】 部活動である限りは、学校で加入している保険で対応することになります。

【伊藤教育長】陸上クラブの活動では、クラブの方で、スポーツ保険に入ってください。

【伊藤教育長】他に無いようですので、事務局から何かありますか。

【岡崎教育総務課長補佐】本日の会議録の公開の可否については次回定例会で承認をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

- 各担当課長から教育委員会令和5年10月行事予定表により行事予定を説明 —
- 10月定例会を10月17日火曜日午後1時30分から、
403会議室で開催に決定 —

(6) 閉 会

【伊藤教育長】以上を持ちまして、9月定例会を閉会いたします。委員のみなさま、本日はありがとうございました。